

会社概要



社名 有限会社エンゼル製菓

代表者 横澤 文昭 所在地 桶川市 事業内容 パン・菓子製造業

経営革新のテーマと概要

テーマ 一般消費者向けの新しい販路の開拓

計画期間 令和2年3月～令和5年2月(3年計画)【令和3年3月承認】



ワンちゃんネコちゃんといっしょに楽しめるスイーツ
材料が厳選された安心・安全な製品

狭山茶農家とコラボし、焼き菓子を開発
埼玉の特産の狭山茶PR商品としてHPや郵便局のカatalogギフトで好評

虫食いや形が不揃い等の理由で、出荷基準を満たさない彩玉梨を使用し、焼き菓子への加工を研究
地元農家の一助となるよう尽力



素材を生かした優しい味
見た目も可愛い



狭山茶をたっぷり使用
濃厚で香ばしい焼き菓子

埼玉生まれの
こだわり農産物
「彩玉梨」を
ふんだんに使用



付加価値額 55.6%↑
給与支給総額 24.6%↑
※計画前と計画後の比較

焼き菓子のOEM工場が下請けの不安定な受注からの脱却をはかるため、こだわりの農産物を作る地元農家とのコラボした新商品を開発し、新たな販路開拓に取り組んでいます。



↑地元農家のいちごを使用し、
当社としては新たな「生洋菓子」
の分野へチャレンジ中！

←プリント技術を活かし、緑化をPRする焼き菓子を製造

300～の小ロット対応可能。
経験と実績をもとに、焼き菓子などのOEM製造を行っています。
お客様のニーズに合わせた商品を提供します。



エンゼル製菓
HP→



社名	株式会社第五企画				
代表者	泉 恵介	所在地	熊谷市	事業内容	広告業

経営革新のテーマと概要

テーマ	広告印刷物・販促物の新規顧客開拓およびWEBを活用した事業展開
計画期間	令和2年9月～令和5年8月(3年計画)【令和3年1月承認】

コロナ渦で売り上げが激減

コロナ禍による受注が激減したことを契機に経営を見直し、

新たに **WEB・販促・グッズ制作事業に進出**するなど、市場開拓に取り組んだ。

社員に対し**WEB関連スキルの習得を支援**したり、**リフォーム**を行い**オフィス環境を整備**するなど、

社内の**雰囲気づくり**に注力した結果、**人材の獲得**につながった。

スポーツチームの**スポンサー活動**や**イベントの企画**、**児童施設や小学校での啓発活動**や**ボランティア**等

積極的な地域活動の結果、**認知度が向上し取引先が増加**した。



ウェアプレス機材導入!

グッズ制作事業開始



プログラマーの雇用!

WEB広告事業開始



Youtube広告で認知度UP!

WEBでの自社CM配信



従業員数が約2倍に!

優秀な人材の獲得



販促工房Factory

自社工房開設



hanare石原2号店

路面店ショールーム開設



1万2千人来場で認知度UP!

地域イベントの企画・運営



クリエイティブでサポート!

地元チームのスポンサー



※会社HP

経営革新の結果、每期売上高増加中!
付加価値額 12.5%向上 経常利益 27.3%向上

※計画前と計画後の比較



社名 鳥居観光株式会社

代表者 平沼 庸生 所在地 飯能市 事業内容 その他の宿泊業

経営革新のテーマと概要

テーマ 築120年の古民家を活用し地元素材を提供する、古民家レストラン事業の開始

計画期間 令和2年4月～令和6年3月(4年計画)【令和3年3月承認】



自家製ジェラート

ジェラートショップと製造室を併設。カップジェラートは卸売での販売もしております。

飯能ブランドDAINE認定品



レストラン&カフェ

石窯ピッツァや創作のパスタにも地場産のものをふんだんに使用。地域経済にも貢献します。



当時の様相残る客席

建築当時のまま、生活感もそのままの客席。職人の思いや当主のこだわりを感じる。



地場の野菜やフルーツなどをふんだんに使用。規格外品も積極的に活用しフードロスの低減も実現。



景観重要建造物の古民家と里山景観がマッチした「レストラン&ジェラート店」という組み合わせは、滞在店舗としては類がなく、観光拠点として貴重な施設である。

経営指標

売上高 117.0%増加
経常利益 140.1%増加
給与支給総額 89.0%増加
付加価値額 102.1%増加
※計画前と計画後の比較



※会社HP
私たちは本新規事業を通して豊かな人づくり・地域づくりを行い郷土の文化を承継していきます



会社概要



社名 株式会社名取製作所

代表者 名取 秀幸 所在地 上尾市 事業内容 自動車・同附属品製造業

経営革新のテーマと概要

テーマ 最新CNCフォーミング機導入によるプレス専用金型レスに向けた加工技術開発

計画期間 平成30年4月～令和5年3月(5年計画)【平成31年4月承認】

✂ 従来の製造方法
【金型+プレス加工機】



金型製作

段取り

プレス加工

金型を使ったプレス加工は、同形状の部品を大量に繰り返し、高精度で生産できる

しかし一方で…

- ・ 製品形状ごとに金型の交換、段取り作業が必要
- ・ 金型製作の初期費用が高額、製作時間が掛かる

フォーミング機の導入により、製品形状ごとの金型の製作が不要になり、段取り時の金型の交換や調整の負担も軽減

製造スピードと効率が飛躍的に向上

課題解決のためフォーミング機を導入



品番の変更はプログラムを呼び出すだけ
= 段取り時間を大幅に削減！

1つの金型で、様々な形状の加工が可能
= 製品形状ごとの金型製作が不要！

付加価値額 29.9% UP
経常利益 819.1% UP

※計画前と計画後の比較



※会社HP